

世界が称賛したこんなに勇敢で誇り 高い日本人が居たという事実をもっ と学んで欲しい

(前略) 第一次大戦中の17年3月、日本は02年に締結した日英同盟に基づき、ドイツの潜水艦Uボートの無差別攻撃から連合国 (26カ国) の輸送船を護衛するために、旗艦である巡洋艦「明石」と駆逐艦8隻からなる第二特務艦隊を地中海に派遣した。

マルタには15年に傷病兵用の病院が建設され、戦争終結までに約13万5000人が病院船などで運ばれた。このためマルタは「地中海の看護婦」と呼ばれた。日本艦隊は病院船をはじめ兵員や兵器の輸送船などを護衛。1年半に及ぶ作戦で実働は348回、護衛した連合国の船舶は788隻、護送した人員は延べ約75万人におよび「地中海の守り神」とたたえられた。



1921年4月、皇太子時代の昭和天皇も訪問されたマルタ

ドイツ軍との交戦も約30回に及んだ。17年6月11日、駆逐艦「榊」(艦長・上原太一中佐)が魚雷の直撃を受け、59人が戦死した。墓地には彼らのほか、傷病による戦死者も眠る。

マルタでは「日本兵は勇壮な戦いをしながら礼儀正しく謙虚だったので、上陸したときなどは非常に尊敬されたといわれている」と証言するのは、在マルタ日本名誉総領事のヒューバート・ミフスッドさん(65)。父親の代からの名誉領事だ。

日本政府はマルタを管轄する在イタリア日本大使館を通じ、年間約700ドルを墓の維持費に計上している。常時、墓の掃除がいきととき清められているのは、名誉総領事のボランティア活動によるところが大きい。

マルタには21年4月、皇太子時代の昭和天皇が訪問されている。英国、フランス、イタリアなど欧州歴訪の第一歩を、英領だったマルタから開始された。このとき、第一次大戦で大活躍した日本海軍への感謝の意味もあり「バレッタには日章旗と皇室の象徴である菊の御紋があふれた」(ヘンリー・フレンド著「1921年のマルタ」)。



1862年には、58年に英仏など5カ国と個別に締結された修好通商条約の修正を求めて派遣された文久遣欧使節団が、マルタに到着した。欧州への海路の“表玄関”だったマルタを素通りするわけにはいかなかった。

マルタは2004年に欧州連合（EU）に、08年1月からはユーロ圏にも加盟した。英領だった時代は遠くなりつつある。地中海を見下ろす丘の上の墓地に埋葬された旧日本軍兵士の記憶も薄くなりがちだ。

そして今、ソマリア沖への海上自衛隊の派遣がもたついている。「日本海軍地中海遠征記―若き海軍主計中尉の見た第一次世界大戦―」（片岡覚太郎著）には、次のような記述がある。

「海自がインド洋に派遣されているが、派遣の是非を論じる前に世界が称賛したこんなに勇敢で誇り高い日本人が居たという事実をもっと学んで欲しい」

これに共感する日本人は多いだろう。

マルタの歴史

1530年、聖ヨハネ騎士団（後のマルタ騎士団）がスペイン皇帝カール5世によりマルタを所領に与えられ、2世紀半にわたって支配。1798年にナポレオン軍がマルタを占拠、騎士団は去った。1800年、英軍が仏軍を破って占領。14年に英領となる。1964年に独立した。



産経新聞2月6日朝刊の6面に記事が掲載されている

語り継がれる徳島でのドイツ兵捕虜への対応

2月6日産経新聞6面に掲載された「[マルタ](#) 忘却の旧日本海軍墓地」から一部を紹介しました。いかにも産経らしい良い記事ですね。産経新聞GJ!です。地中海・[イタリア](#)は日本人観光客にとって人気のあるツアーですが、是非、こうした旧海軍墓地を訪れて当時の歴史の勉強をして欲しいと思います。

1月15日のエントリーで「パラオは月、日本は太陽」を取り上げましたが、この第一次世界大戦で陸軍はドイツ権益の租借地・青島を、海軍はドイツ領だった南洋諸島を攻略、日本は戦勝国としてパラオなどの南洋諸島を信託統治したのでした。また戦後のパリ講和会議で日本は五大強国の一員として参加し、「人種差別撤廃」を提案しています。

この時に青島でのドイツ兵捕虜4700名は徳島県板東など12箇所の捕虜収容所に送られましたが、その際の捕虜に対する扱いは今でも語り継がれるほど丁寧でドイツ兵に感激され、世界に知られたのでした。地元民との交流も許されドイツ料理やビールなどのドイツ文化が伝えられ、有名なベートーベンの「合唱」交響曲第九番はこの時捕虜によって演奏され、日本にはじめて伝えられたのでした。

日本は明治維新で開国以来、富国強兵を急ぎ、日清戦争、日露戦争、第一次大戦と連勝を重ねましたが、勇敢で誇り高く謙虚な日本軍人、礼儀正しく暖かくて優しい国民性は世界に広く知られることになりました。

田母神閣下ではありませんが、「日本は良い国だった」のです。

墓碑には旧日本海軍の偉業をたたえる文字が刻まれている

カテゴリ: [コラむ](#) フォルダ: [指定なし](#)   

コメント(3)

タグ: [マルタ](#) [旧海軍墓地](#) [第一次世界大戦](#) [戦勝国](#) [五大強国](#) [パラオ](#) [信託統治](#) [ドイツ兵捕虜](#) [「合唱」交響曲第九番](#)

コメント(3)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by [kokkikeiyou](#) さん
このようなお話を聞くと何か嬉しくなりますね
関西圏で放送のムーブで吉岡某が
ナチスの残党を探し当てたというニュースで
[ドイツ](#)は戦争の総括を今でもする
然るに日本では忘れようとしていると
コメントしていましたが
これおかしくありませんか？
日本軍とナチスを一緒に語って
おかしいと思わないのでしょうか

2009/02/06 19:00



Commented by [花うさぎ](#) さん
To kokkikeiyouさん こんにちは。

2009/02/06 20:36

>ナチスの残党を探し当てたというニュースで
>[ドイツ](#)は戦争の総括を今でもする
>然るに日本では忘れようとしていると

これは基本的な事実認識が違っていると思います。[ドイツ](#)は先の大戦について国家としての謝罪・賠償はしていません。全てをナチスのせいにし、個人補償しているというのが事実です。

ご指摘の映像はみていませんが、もうちょっと勉強して発言すべきだと思いますね(^
^)。

Commented by [花うさぎ](#) さん
・お知らせ

2009/02/07 01:54



『反日記念館』出版記念講演会「中国の抗日記念館から不当写真を撤去せよ！」

日時 平成21年3月4日(水) 18時30分開会

場所 文京シビック小ホール(文京区役所内 TEL 03-5803-1100)

地下鉄南北線・丸の内線「後樂園」駅、三田線・大江戸線「春日」駅下車

内容 登壇:「中国の抗日記念館から不当な写真の撤去を求める国会議員の会」所属国会議員 [平沼赳夫](#)、島村宜伸、亀井郁夫、西村眞悟、松原 仁、稲田朋美 ほか多数
「中国の抗日記念館の不当な写真撤去を求める国民の会(略称・求める会)」阿羅健一、宮崎正弘、富岡幸一郎 ほか

会費 2,000円 ※ 新著『反日記念館』([平沼赳夫](#) 監修・展転社刊・税別1,000円)進呈

主催 「中国の抗日記念館の不当な写真撤去を求める国民の会(略称・求める会)」会長:阿羅健一

東京都千代田区平河町2-16-5-302 高池法律事務所 気付

TEL 03-3263-6041 FAX 03-3263-6042